

“いきいき子ども！あたたか家族！はつらつ先生！” 地域が支える教育の板橋
“学び合う、学び続ける人づくり！” 地域を創る教育の板橋

※PDFで閲覧の場合、二次元コードや★のついた図をクリックいただくと、該当HPに画面が移ります。

子ども向け文化財紹介リーフレット 「いたばし区文化財 ぶらりれきしさんぽ とくまる・あかつか」

板橋区徳丸・赤塚地域を紹介する、子ども向けのリーフレットを配布しています。

地域の古いものや古い家、祭り・おどりを、写真やイラストつきで解説しています。大人の方も、ぜひご利用ください。まちを歩きながら、まちに伝わる文化財や歴史にふれてみませんか。

区ホームページからPDF版をご覧くださいませす。

【配布場所】

- 旧粕谷家住宅
(板橋区徳丸7-11-1)
- 板橋区立郷土資料館
(板橋区赤塚5-35-25)



HPはこちら



板橋第十小学校が 募金活動を行いました！

3月6日(木)の午前中に板橋第十小学校の5年生8名が能登半島支援の募金活動のため、板橋区役所を訪問しました。1階ロビーと6階の教育委員会事務局で行われた活動では、「未だ復興が進んでいない能登半島への支援をお願いします！」と大きな声で呼びかける児童に心を打たれ、何人の方が募金活動に協力をしていました。

この活動は、総合的な学習の時間に防災についての学習をした際、石川県珠洲市大谷町の被害・復興状況を知った児童が、復興の手助けをしたいと自ら計画をしたものです。

募金活動は、いくつかのグループに分かれ、他にも近隣の商店街や駅前などでも行われました。ご協力いただきました多くの方へ感謝を申し上げます。



募金活動の様子

【問合せ】教育総務課庶務係 ☎：3579-2603

わたしの学校の良いところ

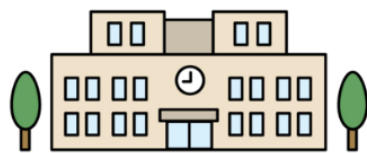
1月29日から3日間、赤塚第三中学校の7年生3名が板橋区役所に職場体験に来ていました。その中で、学校の好きなおところ、凄いなと思うところを紹介してもらいました。

僕の学校の好きなおところは、人がたくさんいるため、友達を多くつくることができたり、話し合いでもり上がったりができることです。時にはうるさくなってしまうときもありますが、休み時間に話し合えて、楽しいです。

私の学校の凄いなと思うところは、行事についてです。例えば文化祭などだと、6時間目に練習が入り、クラス全体が一致団結し練習に取り組み本番に向けて全員が本気で頑張っています。

私の学校で好きなおところはいつもおもしろく、いつも楽しい所です。たまにうるさい時もありますがなんだかんだいっていつもおもしろく、友達としゃべるといつも楽しく過ごせています。

【問合せ】教育総務課庶務係 ☎：3579-2603



第23回櫻井徳太郎賞 受賞結果

【問合せ】生涯学習課文化財係 ☎：3579-2636

応募総数1,073編(高校生の部・一般の部を含む)のなかから、各部門において以下の受賞者を決定しました。受賞作品は、高校生の部・一般の部を含め、ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

【小・中学生の部】(応募数1,049編)(敬称略)

- 最優秀賞 東京学芸大学附属世田谷中学校・2年 佐藤拓「用の美と東京銀器」
- 優秀賞
志村小学校・6年 末永凱士「長く受け継がれてきた小郡のかも猟」
東京学芸大学附属世田谷中学校・2年 小林慧輝「沖縄旅行で思うこと」
東京学芸大学附属世田谷中学校・2年 中尾仁南「朝が来るということ」

- 佳作
板橋第五小学校・3年 田中耕一郎「三線の花」
赤塚新町小学校・3年 鈴木志道「おじいちゃんとおばあちゃんのパン屋とパンのれきし」

- 東京学芸大学附属世田谷中学校・2年 大柳瑠夏「「平和」か、「戦争」か」
- 東京学芸大学附属世田谷中学校・2年 篠田智美「白川郷で学んだ「結の心」」
- 東京学芸大学附属世田谷中学校・2年 吉田颯「流言の危険性」
- 翹町学園女子中学校・1年 横江ひより「昔の風習の大切さ」



HPはこちら



櫻井徳太郎

●より魅力ある情報を発信するために
いたばし教育チャンネルについて、
アンケートにご協力ください。



←こちらから学校訪問の様子がご覧になれます。
また、板橋区公式ホームページからもアクセスできます。

学校訪問

検索

新しい学校づくりを進めています vol.5

【問合せ】新しい学校づくり課 ☎：3579-2624

板橋区では、学校施設の老朽化への対応として、区立小中学校を改築し、より充実した学校生活を送るための施設整備を進めています。新しい学校施設をよく知っていただくため、近年改築された学校や、今後改築予定の学校の魅力を連載形式で紹介します。今回は、「地域連携の充実につながる学校設備」です。

「地域連携の充実につながる学校設備」とは？

板橋区教育委員会では、学校改築等の計画を進めていくための基礎となる考え方をまとめた「板橋区立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針（令和6年7月策定）（※）」を策定しました。その中で、「魅力ある学校施設」の整備にあたって重要な要素の一つとして、「学校と地域の連携」を掲げ、地域住民と児童・生徒が日常的に交流しやすいよう配慮した設計を行うことにより、地域が開かれた教育環境の実現に努めています。

※「板橋区立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」についてより詳しく知りたい場合は、全文を区ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

こちらからアクセス
できます。



地域連携の充実につながる学校設備の例

●上板橋第二中学校（令和4年度から新校舎で学校運営を開始）～「上二テラス」を活用した地域交流～



フードパントリー活動



かまどベンチを活用した飯盒炊飯

上板橋第二中学校には、生徒たちの休み時間の居場所となる他、地域のイベントでも使用できる「上二テラス」が設置されています。「上二テラス」では、ボランティア団体と学校が協働してフードパントリー活動が実施される等、地域と学校が交流する拠点として積極的に活用されています。

また、「上二テラス」には、家庭科室が隣接している他、かまどとしても使用できる「かまどベンチ」が設置されており、災害時に炊き出しを行う機能も備えています。

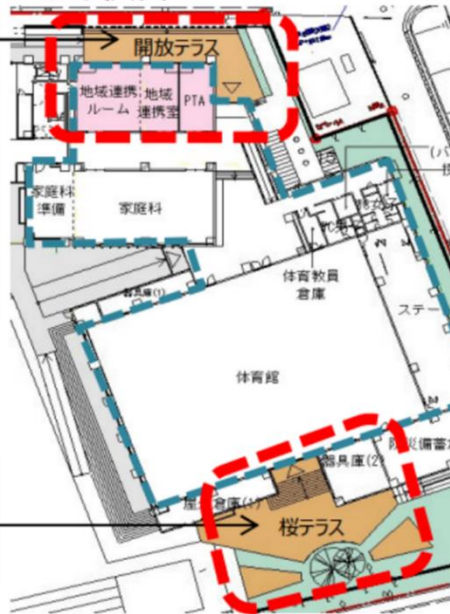
より詳しい内容は区
ホームページに掲載
しています。



これから改築を行う学校においても、地域連携の充実につながる学校整備を予定しています。

上板橋第一中学校（令和9年3月新校舎完成予定）

- ◆ 屋外イベント等に活用できる開放テラスを設置
- ◆ 開放テラスにはかまどベンチを設置し、災害時には近くの家庭科室と連携し炊き出しを行うことができる
- ◆ 地域連携ルームは地域連携室との間仕切壁をとり、音楽活動もできる集会スペースとして利用



- ◆ 石神井川沿いの桜並木に面する位置に、地域の憩いの場として開放することができる（仮称）桜テラスを設置。

志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校（令和10年3月新校舎完成予定）

- ◆ 「地域連携・地域防災」の拠点となるプロムナードを中心に、地域ラウンジ、特別教室を配置し、地域開放施設を充実
- ◆ 多目的ホールを交流拠点とし、各特別教室との連携により、多様な活動が可能
- ◆ 交流テラスは小中学生と地域の日常的な交流、ふれあいの場になると共に屋外イベント等による活用が可能
- ◆ 武道場はフローリング仕様により、ダンスやスタジオなどの利用も可能
- ◆ 地域連携諸室をプロムナードに面して配置することで、アクセスや交流が容易に
- ◆ 敷地の東側に設けられている通路にかまどベンチを設置し、災害時には炊き出しを行うことができる

